



2023年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社フライングガーデン  
代 表 者 名 代表取締役社長 野 沢 卓 史  
(スタンダード・コード 3317)  
問 合 せ 先 常務取締役 片 柳 紀 之  
営業支援本部長  
(TEL: 0285-30-4129)

### 特別損失の計上及び2023年3月期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第4四半期会計期間において、特別損失を計上しました。また、2022年5月9日に公表いたしました2023年3月期の通期業績予想と実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

2023年3月期第4四半期会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、将来キャッシュ・フローがマイナスと見込まれる13店舗等につきまして104百万円の減損損失を特別損失に計上いたします。

#### 2. 業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,800	330	330	180	124.55
実績数値 (B)	7,236	449	571	291	201.85
増減額 (B - A)	436	119	241	111	—
増減率 (%)	6.4	36.1	73.2	62.1	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	6,490	229	632	345	238.73

### 3. 通期業績予想との差異の理由

2023年3月期の売上につきましては、営業時間短縮等の各種要請のない通常営業を行ったことや期間限定「超大型爆弾ハンバーグ」の投入等の販売促進により、来客数、売上高ともに堅調に推移し、計画を上回りました。

利益面では、原材料費や水道光熱費等の高騰があったものの、売上高が想定を上回ったこと及び価格改定が奏功したことなどにより営業利益は計画を上回りました。さらに助成金収入を営業外収益に計上したことなどにより経常利益は計画を大幅に上回り、上記減損損失等を特別損失に計上したものの、当期純利益も計画を上回りました。

以 上